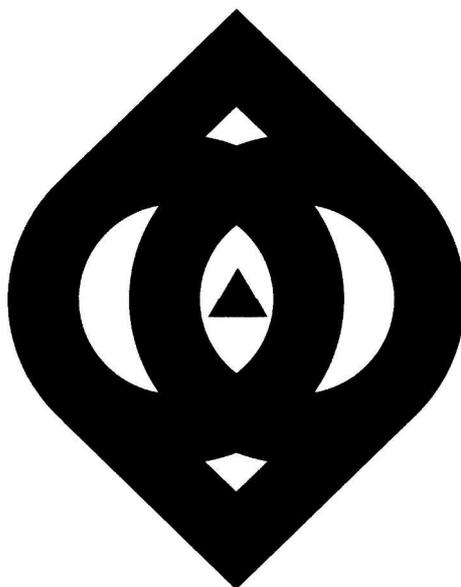


令和4年度

第56回 同窓会総会



新潟県立新津工業高等学校同窓会

【日 時】令和4年11月2日

【会 場】割烹“枳形屋” 秋葉区本町2-2-16

〈 第56回 同窓会総会 次第 〉

- (1) 開 会 (司会：石黒副会長)
- (2) 同窓会長挨拶 (川内同窓会長)
- (3) 来賓紹介
・ 学校長、教頭
・ 後援会
- (4) 議長選出 (議長：石黒副会長)
- (5) 議 事
・ 第1号議案 令和3年度活動報告 -----【3頁】
・ 第2号議案 令和3年度決算報告 -----【4頁】
・ 第3号議案 令和3年度会計監査報告 ----【5頁】
・ 第4号議案 令和4年度活動計画(案) -----【6頁】
・ 第5号議案 令和4年度予算(案) -----【7頁】
・ 第6号議案 令和4年度同窓会役員(案) ---【8頁】
- (6) その他
・ 母校創立60周年記念講演の報告
- (7) 議長退任
- (8) 閉 会

添付資料

- 【添付1】 令和4年度同窓会 役員名簿 -----【8頁】
【添付2】 新潟県立新津工業高等学校 同窓会会則 -----【9頁】
【添付3】 新潟県立新津工業高等学校 同窓会報(第56号)
【添付4】 状況写真(令和3～4年度活動報告補足資料)
【添付5】 ひこばえ(令和4年発行分)

第1号議案

令和3年度活動報告

令和3年	4月 7日	母校（第59回）入学式 （同窓会長出席）
	4月16日	学校訪問（正・副会長、会計） ※コロナ禍にて総会開催の可能性を協議
	7月15日	同窓会報第55号発行
	9月18日	三役会議（正・副会長にてメール会議） ※学校行事開催の可否、書面総会とする旨申し合わせ
	9月22日	第55回総会（書面総会） ※書面総会ですが開催数にカウントしてあります
	11月 30日	生徒の施設見学引率（対象：日本建築科---【会報 56号 3頁】 【状況写真】 （①旧斎藤家別邸、②旧第四銀行住吉支店、③沈埋トンネル） （同窓会対応3名：川内/風間/藤田）
		※ 学校行事 ・体育祭 ----- 10月22日 無観客にて ・マラソン大会 --- 10月29日 沿道応援なし ・文化祭 ----- 中止
令和4年	2月28日	同窓会入会式 ----- 【会報 56号 2頁】 （同窓会対応4名：川内/山田/大野/五十田）
	3月 1日	第57回卒業式 （同窓会長出席）

令和3年度 新津工業高等学校同窓会 会計決算書

収入の部

項目	予算	決算	比較	備考
繰越金	5,932	5,932	0	繰越金
新入会費	821,120	821,120	0	R2度入会費@6,000×137人-手数料880
広告収入他	72,948	90,007	17,059	寄付、利息ほか
計	900,000	917,059	17,059	

支出の部

項目	予算	決算	比較	備考
事務費	70,000	55,257	14,743	事務用品、コピー代、ホームページ設備
会議費	10,000	0	10,000	
通信費	70,000	35,392	34,608	会報等送料、切手代
会報印刷費	55,000	54,560	440	会報印刷代
新入会員記念品代	137,000	139,310	-2,310	印鑑 ケース付145 x 960 手数料110
表彰・記念品	100,000	81,000	19,000	資格・技能取得奨励 図書券@5,000×15名 賞状プリント6,000
同窓会資金	400,000	500,000	-100,000	
総会費	10,000	0	10,000	
予備費	10,000	7,084	2,916	技能大会優勝 棟梁への謝礼
計	862,000	872,603	-10,603	

差し引き 917,059 - 872,603 = 44,456 円 次年度繰越

令和3年度 新津工業高等学校同窓会 特別会計決算書

項目	金額	積立金額	備考
平成27年度末積立金	2,450,470	500,301	積立金+利息
平成28年度末積立金	2,750,498	300,028	積立金+利息
平成29年度末積立金	3,340,521	590,023	積立金+利息
平成30年度末積立金	3,940,547	600,026	積立金+利息
令和元年度末積立金	4,440,596	500,049	積立金+利息
令和2年度末積立金	4,940,614	500,018	積立金+利息
令和3年度末積立金	5,440,656	500,042	積立金+利息

第3号議案

令和3年度会計監査報告

会則に基づく会計監査を、令和4年4月20日に行いましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1 収支報告	総収入額	917,059 円
	総支出額	872,603 円
	残 額	44,456 円
2 同窓会資金		5,440,656 円

3 帳簿についても審査しましたが、各項目別に詳細に記載され、受領証等もよく整理されており正当と認めます。

新潟県立新津工業高等学校同窓会

会 長 川 内 勝 様

令和4年4月20日

会計監査委員 藤原 繁



会計監査委員 五十嵐 宏明



第4号議案

令和4年度 活動計画（案）

令和4年	4月 7日	母校（第60回）入学式 （同窓会長出席）
	6月29日	三役会議（正・副会長、会計） ※ コロナ禍において今年度活動の進め方を協議、会報校正
	7月13日	秋葉山の東屋上棟式（日本建築科による地域支援） （同窓会長出席） ---【会報 56号 4頁】、【状況写真】
	7月15日	同窓会報第56号発行
	8月24日	三役会議（正・副会長、会計） ※母校創立60周年に同窓会として協力要請あり
	10月26日	創立60周年事業準備委員会
	10月29日	文化祭（同窓会正副会長出席）
	11月 2日	母校創立60周年事業の協力
	//	第56回総会 -----【割烹 枺形屋】
令和5年	2月28日	同窓会入会式
	3月 1日	第58回卒業式

第5号議案

令和4年度 新津工業高等学校同窓会 会計予算書（案）

収入の部

項目	予算	前年度予算	比較	備考
繰越金	44,456	5,932	38,524	繰越金
新入会費	869,208	821,120	48,088	R3度入会費@6,000×145人-手数料
広告収入他	56,336	72,948	-16,612	広告費・利息ほか
計	970,000	900,000	70,000	

支出の部

項目	予算	前年度予算	比較	備考
事務費	80,000	70,000	10,000	事務用品、コピー代、ホームページ設備
会議費	25,000	10,000	15,000	会議補助金
通信費	70,000	70,000	0	会報等送料、切手代
会報印刷費	60,000	55,000	5,000	会報印刷代
新入会員記念品代	140,000	137,000	3,000	R4度入会予定134名分
表彰・記念品	100,000	100,000	0	図書券 5,000×20名
同窓会資金	400,000	400,000	0	
総会費	50,000	10,000	40,000	総会補助費
予備費	45,000	10,000	35,000	訂正11/2
計	970,000	862,000	108,000	

令和4年度 新津工業高等学校同窓会 特別会計予算書（案）

収入の部

項目	金額	積立金額	備考
平成27年度末積立金	2,450,470	500,301	積立金+利息
平成28年度末積立金	2,750,498	300,028	積立金+利息
平成29年度末積立金	3,340,521	590,023	積立金+利息
平成30年度末積立金	3,940,547	600,026	積立金+利息
令和元年度末積立金	4,440,596	500,049	積立金+利息
令和2年度末積立金	4,940,614	500,018	積立金+利息
令和3年度末積立金	5,440,656	500,042	積立金+利息
令和4年度末積立金	5,840,656	400,000	積立金

第6号議案

【添付1】

令和4年度同窓会役員名簿

1	会長	川内 勝	(13E)	13 回電気科
2	副会長	山田 秀樹	(12e)	12 回電子科
3	副会長	佐藤 仁是	(13E)	13 回電気科
4	副会長	石黒 利幸	(14e)	14 回電子科
5	幹事	阿部 英司	(6M)	6 回機械科
6	幹事	吉沢 和久	(13M)	13 回機械科
7	幹事	堀田 宏	(20e)	20 回電子科
8	幹事	坂爪 裕介	(29E)	29 回電気科
9	会計	大野 和也	(15M)	15 回機械科
10	会計監査	藤原 繁	(5e)	12 回電子科
11	会計監査	五十嵐 宏明	(31S)	31 回機械システム科
12	評議員	笠原 由博	(1E)	1 回電気科
13	評議員	田辺 篤	(3E)	3 回電気科
14	評議員	楯 富雄	(3M)	3 回機械科
15	評議員	谷内田 秋雄	(3e)	3 回電子科
16	評議員	長谷川 貢	(5M)	5 回機械科
17	評議員	笠原 悦雄	(6M)	6 回電気科
19	評議員	島倉 弘	(6E)	6 回電気科
20	評議員	田中 重之	(8e)	8 回電子科
21	評議員	土田 勝男	(6E)	9 回電気科
22	評議員	関口 敬三	(10M)	10 回機械科
23	評議員	南場 恭夫	(11M)	11 回機械科
24	評議員	五十田 規	(17E)	17 回電気科
25	評議員	斉藤 靖	(20e)	20 回電子科
26	評議員	加藤 知巳見	(20M)	20 回機械科
27	評議員	石井 英夫	(28e)	28 回電子科
28	顧問	小柳 新一	(1E)	1 回電気科
29	顧問	岡村 茂	(1M)	1 回機械科
30	顧問	高塚 則明	(8e)	8 回電子科

【添付2】

新潟県立新津工業高等学校同窓会会則

【第1章】 総 則

第1条 本会は新津工業高等学校同窓会と称し、事務局を新津工業高等学校内に置く。

第2条 本会は会員相互の親睦を計り、母校の発展に貢献することを目的とする。

第3条 本会会員は下記によるものとする。

- ・正会員／母校の卒業生
- ・特別会員／母校の職員ならびに旧職員

【第2章】 役 員

第4条 本会に次の役員を置く。

会 長	1名	評議員会で推薦、総会で承認を受ける。
副 会 長	若干名	会長が推薦、評議員会で承認を受ける。
幹 事	若干名	会員中より会長が委嘱する。
会 計	1名	評議員会で推薦、総会で承認を受ける。
会 計 監 査	2名	会員中より選出する。

第5条 役員任期は2カ年とする。但し再任を妨げない。

【第3章】 職 別 及 び 機 関

第6条 会長は本会を代表し、一切の会務を総理。必要に応じて評議員会・総会を開催する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時は会長の任務を代行する。
- 3 幹事は会長の指示に従い、必要とする事務全般を行う。
- 4 会計は本会の会計事務全般を行う。
- 5 会計監査員は会計を監査する。

- 第7条 本会には審議機関として評議員会を置き、役員と評議員で構成する。
- 2 評議員は若干名とし、会員中より会長が推薦、評議員会で承認を受ける。
 - 3 評議員会は、本会運営に関する総会議案等を審議する。
- 第8条 本会の最高議決機関は総会とし毎年1回これを開く。但し、評議員会の要望により必要に応じて臨時総会を開くことができる。
- 2 総会では、会則改正・会務・会計など評議員会から提出されたものを審議する。
- 第9条 本会には顧問をおくことができる。顧問は、本会の発展に貢献した者を評議員会で推薦し会長が委嘱する。顧問は会長の諮問に応ずる。
- 第10条 本会員10名以上居住する地区、または職場に支部を設置することができる。

【第4章】 会 計 事 務

- 第11条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日とする。
- 第12条 本会の経費は正会員の会費及び寄付金で充当する。
- 第13条 本会の会費は入会金及び特別会費とし、入会金は卒業時に一括納入する。

【第5章】 附 則

- 第14条 本会則は昭和41年3月7日より施行する。

昭和45年8月15日改正	昭和56年11月8日改正
昭和61年12月7日改正	平成元年11月12日改正
平成7年11月12日改正	平成15年10月25日改正
平成18年11月11日改正	平成23年7月16日改正
平成25年6月8日改正	

【 添付4 】

状況写真

(令和3～4年度活動報告補足資料)

施設見学状況写真

令和 3年 11月 30日 実施
(旧齋藤家別邸／新潟みなとトンネル)



旧齋藤家別邸正門前



齋藤家別邸館長から説明



庭屋一如(ていおくいちによ)、開放性確保の状況



別邸内庭見学



旧第四銀行住吉支店(みなとぴあに移築)



新潟みなとトンネル工事プロセス看板前

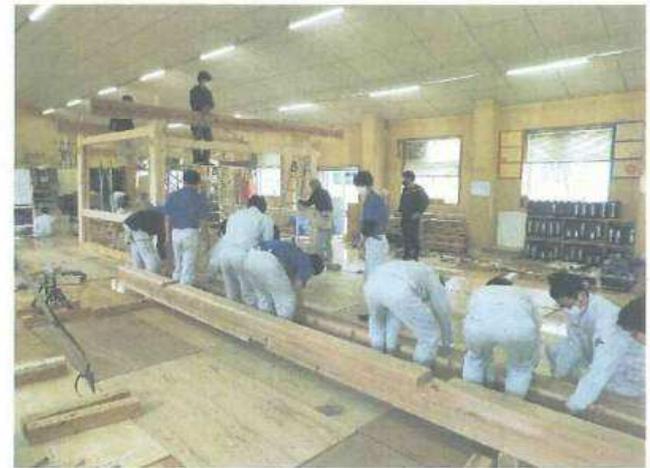
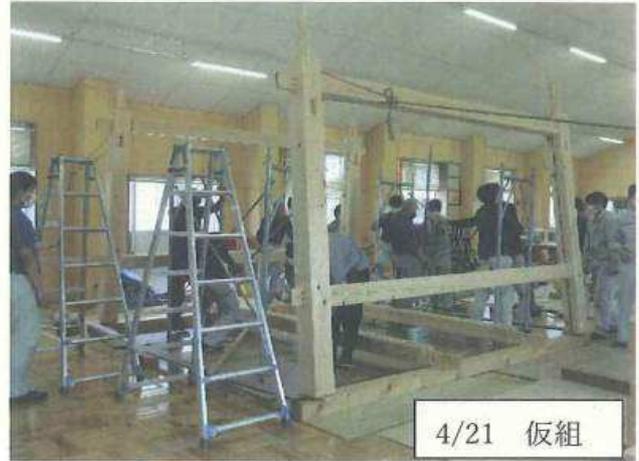


山の下みなとタワー





秋葉公園東屋製作進捗状況





5/24 コンクリート打込工事



6/2 型枠打設工事



6/2 足場設置工事



6/9 上棟工事